簡易公募型に準じた競争入札方式に係る手続開始の公示 (建築のためのサービスその他の技術的サービス(建設工事を除く))

次のとおり指名競争入札参加者の選定の手続を開始します。

平成23年 4月26日

分任支出負担行為担当官

沖縄総合事務局 石垣港湾事務所長 嶋倉 康夫

1.業務概要

- (1)業務名 竹富南航路深浅測量外1件業務
- (2)業務内容

本業務は、竹富南航路の維持管理のための深浅測量、水質・底質調査及び潜水調査を行うものである。

1)深浅測量 780,000m2 2)水質・底質 3地点 3)潜水調査 2地点 3)業務完成図書作成 1式

(3) 主たる部分

本業務における「主たる部分」は港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書第1編共通編第1章1-29再発注の禁止に示す他、次のとおりとする。

- 1)深浅測量
- 2)水質・底質
- 3)潜水調査
- (4)再委託の禁止

本業務について、主たる部分の再委託は認めない。

- (5)履行期間 契約締結日の翌日から平成23年 9月30日
- (6)本業務は提出資料、入札等を電子入札システムで行う対象業務である。なお、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得た場合に限り紙入札方式に代えることができる。詳細については入札説明書による。
- (7) 本業務は、競争参加資格を有すると認められたものに対し、見積参考資料を開示する試行業務である。

2. 指名されるために必要な要件

- 2 1. 入札参加者に要求される資格
- (1)本業務に係る申込者は、別途発注済みの「平成23年度石垣港監督補助業務(受託者:(株)レキオコンサルタント)」(以下監督補助業務)、「平成23年度港湾空港技術審査補助業務(受託者:(財)港湾空港建設技術サービスセンター)」(以下技術審査補助業務)及び「平成23年度石垣港発注補助業務(受託者:(財)港湾空港建設技術サービスセンター)」(以下発注補助業務)の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある者でないこと。また、監督補助業務、技術審査補助業務及び発注補助業務における担当技術者の出向元又は派遣元及び出向元又は派遣元と資本面、人事面において関連がある者でないこと。
- (2)予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号)(以下「予決令」という。)第98条において準用する第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- (3)沖縄総合事務局における平成23・24年度測量業務に係る一般競争(指名競争)参加資格の認

定を受けている、又は申請中であること。(会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申立てがなされている者または民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、沖縄総合事務局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。)

- (4)会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者または民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者(上記(2)の再認定を受けた者を除く。)でないこと。
- (5)参加表明書の提出期限の日から開札の時までの期間に、沖縄総合事務局長から建設コンサルタント業務等に関し、指名停止を受けている期間中でないこと。
- (6)警察当局から暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、沖縄総合事務局発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続しているものでないこと。
- 2 2 . 入札参加者間の公平性

入札に参加しようとする者の間に以下の基準のいずれかに該当する関係がないこと。

なお、上記の関係がある場合に、辞退する者を決めることを目的に当事者間で連絡をとることは、競争契約入札心得第4条の3第2項の規程に抵触するものではないことに留意すること。

(1)資本関係

以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、子会社または子会社の一方が更生会社または更生手続が存続中の会社である場合は除く。

親会社と子会社の関係にある場合

親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合

(2)人的関係

以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし については、会社の一方が更生会社又は更生手続が存続中の会社である場合は除く。

- 一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている場合
- 一方の会社の役員が、他方の会社の管財人を現に兼ねている場合
- (3) その他入札の適正さが阻害されると認められる場合

その他上記(1)又は(2)と同視しうる資本関係又は人的関係があると認められる場合。

- 2 3 . 参加表明書に関する要件
- (1)参加表明書の提出者に対する要件

同種又は類似業務の実績

下記に示される同種又は類似業務等について、平成13年度から本案件の公示日までに完了した国、都道府県、政令市等の公共事業を実施する機関が発注した契約金額100万円以上の業務(再委託による業務の実績は含まない)において1件以上の実績を有さなければならない。

- ・同種業務:港湾区域又は開発保全航路でマルチビーム測深器により実施した深浅測量。
- ・類似業務:海域でマルチビーム測深器により実施した深浅測量。

実績として挙げた個々の業務成績が、国土交通省及び沖縄総合事務局開発建設部にて発注した (港湾空港関係に限る)ものであり、かつ、平成14年4月1日以降に完了したもので請負業務 成績評定を得ているものにおいては、60点以上であること。

平成19年度から21年度末までに完了した業務のうち、国土交通省及び沖縄総合事務局開発 建設部発注業務(港湾空港関係)の年度毎の平均業務成績が2年連続で60点未満でないこと。

ただし、100万円以上の国土交通省及び沖縄総合事務局開発建設部発注業務の実績がない場合は、この限りではない。

業務実施体制

業務の主たる部分を再委託するものでないこと。

業務の分担構成が不明確又は不自然でないこと。

沖縄県内に本店、支店または営業所がある場合、優位に評価する。

(2)配置予定技術者に対する要件

外国資格を有する技術者(わが国及びWTO政府調達協定締約国その他建設市場が開放的であると認められる国等の業者に所属する技術者に限る。)については、あらかじめ技術士相当又は港湾海洋調査士、1級水路測量技術士相当との旧建設大臣認定(建設経済局建設振興課)又は国土交通大臣認定(総合政策局建設振興課又は建設市場整備課)を受けている必要がある。なお、参加表明書の提出期限までに当該認定を受けていない場合にも参加表明書を提出することができるが、この場合、参加表明書提出時に当該認定の申請書の写しを提出するものとし、当該業者が指名を受けるためには指名通知の日までに大臣認定を受け、認定書の写しを提出しなければならない。

指名通知の日は平成23年5月17日(火)を予定する。

なお、配置予定技術者とは予定管理技術者のことをいう。

予定管理技術者

予定管理技術者については下記のア)、ウ)、に示す条件を満たす者であり、イ)の実績を有する者であることとする。

- ア) 下記のいずれかの資格を有する者
 - [1]技術士【総合技術監理部門(建設・港湾及び空港)】の資格を有し、技術士法による登録を行っている者。
 - [2]技術士【建設部門(港湾及び空港)】の資格を有し、技術士法による登録を行っている 者。
 - [3]港湾海洋調査士(深浅測量部門)、1級水路測量技術(沿岸・港湾)の資格を有し、「認 定証書」の交付を受けている者。
- イ) 下記のいずれかの実績を有する者。
 - [1] 平成13年度から本案件の公示日までに完了した国、都道府県、政令市等の公共事業を 実施する機関が発注した契約金額100万円以上の業務(再委託による業務の実績は含ま ない)のうち、以下に記載する「同種又は類似業務」において1件以上の実績を有する者。
 - ・同種業務:港湾区域又は開発保全航路でマルチビーム測深器により実施した深浅測量。
 - ・類似業務:海域でマルチビーム測深器により実施した深浅測量。

なお、実績として挙げた個々の業務成績が、国土交通省及び沖縄総合事務局開発建設部にて発注した(港湾空港関係に限る)ものであり、かつ、平成14年4月1日以降に完了したもので請負業務成績評定を得ているものにおいては、60点以上であること。

り) 平成19年度から21年度末までに完了した業務について、担当した国土交通省及び沖縄総合事務局開発建設部発注業務(港湾空港関係)の年度毎の平均業務成績が2年連続で60 点未満でないこと。

ただし、100万円以上の国土交通省及び沖縄総合事務局開発建設部発注業務の実績がない場合は、この限りではない。

- (3)指名されるために必要な要件確認のため、添付を義務づけた技術資料等において添付がなく、記載内容の確認できない場合は、書類不備により、指名されるために必要な要件の確認ができないとして失格とする。
- 2 4 . 入札参加者を選定するための基準

沖縄総合事務局競争参加者選定要領に定める指名基準による。なお、同基準中の「当該業務における技術的適性」については、同種又は類似業務の実績並びに配置予定の技術者の資格、業務の経験等を勘案するものとする。

3. 落札者の決定方法

(1)予決令第98条において準用する予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲 内で最低の価格をもって申込みを行った者を落札者とする。 ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

- (2)本業務は原則として、当該入札の執行において入札執行回数は2回を限度とし、それまでに落札者がないときは、予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第99条の2の規定に基づく随意契約には移行しない。
- (3)上記において、評価値の最も高い者が2人以上あるときは、該当者にくじを引かせて落札者を決める。

4. 入札手続等

(1)担当部局

〒907-0012 沖縄県石垣市美崎町1番地の10

内閣府 沖縄総合事務局 石垣港湾事務所 総務課 総務係

電 話 0980-82-4740 FAX 0980-83-8760

(2) 入札説明書の交付期間、場所及び交付方法

入札説明書は電子入札システムから入手するものとする。(ただし、紙入札方式の参加承諾を得た者には上記4.(1)にて交付する。)

交付期間: 平成23年4月26日(火)~平成23年6月6日(月)までのうち、閉庁日を除く 毎日の9時00分~17時00分までとする。

(3)参加表明書を提出できる者の範囲

参加表明書を提出する時において、上記2 - 1 . (3)に掲げる一般競争(指名競争)参加資格の認定を受けている者及び申請中の者とする。

(4)参加表明書の受領期限並びに提出場所及び方法

受領期限:平成23年5月10日(火)17時00分

ただし、紙入札方式による場合は、同日の17時00分

提出場所:紙入札方式による場合は上記4.(1)に同じ。

提出方法:電子入札システムにより提出すること。ただし、紙入札方式による場合は、持参又は郵送(書留郵便等の配達の記録が残るものに限る)。

(5)入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法

提出方法:電子入札システムにより提出すること。ただし、紙入札方式による場合は、紙により沖縄総合事務局 石垣港湾事務所 総務課 総務係に持参すること。

入札日時:電子入札システムによる場合の締め切りは平成23年6月7日(火)13時00分まで。

持参による場合の締め切りは平成23年6月7日(火)13時00分まで。

開札日時:平成23年6月8日(水)13時30分

開札場所:沖縄総合事務局 石垣港湾事務所

5. その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

入札保証金 免除。 契約保証金 免除。

(3)入札の無効

本公示に示した指名されるために必要な要件を満たさない者のした入札、参加表明書に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

- (4)手続きにおける交渉の有無無。
- (5)契約書作成の要否 要。

なお、本業務において提出された技術提案について、提案内容として採用したものについては契 約特約事項として添付する。

- (6)関連情報を入手するための照会窓口 上記4.(1)に同じ。
- (7)本案件は提出資料及び入札を電子入札システムで行うものであり、対応についての詳細について は、入札説明書による。
- (8)詳細は入札説明書による。

6 . Summary

- (1)Official in charge of disbursement of the procuring entity: Okinawa General Bureau, Ishigaki Ports Office chief
- (2) Subject matter of the contract: Sounding
- (${\bf 3}$) Time-limit to express interests by electronic bidding system
 - : 17:00 10 May 2011
- (4) Time-limit for the submission of tenders interests by electronic bidding system : 13:00 7 June 2011
- (5) Bid Opening: 13:30 8 June 2011
- (6) contact point for tender documentation: Okinawa General bureau, Ishigaki ports office, 1-10 Misakicho, Ishigaki City Okinawa Prefecture, 907-0012 Japan, Tel 0980-82-4740